

いよいよ  
アビリンピックに挑戦

障がい者が専門の技術を競い合う「第39回アビリンピック」全国大会（全国障がい者技能競技大会）が11月16日に愛知県国際展示場にて開催されました。今年も23種目の競技に各都道府県から選ばれた選手たちが出場し、パラリンピョーティ・クロスネイルチームがバックアップしてきた宮下紅海さんと藤本侑奈さんは、それぞれ東京都代表として宮下さん、兵庫県代表として藤本さんと「ネイル施術競技」に出場しました。藤本さんはこの大会に出場す



アビリンピック前の特訓風景

るため、毎週神戸から東京までレッスンに通ったり、実践のためにいろいろなイベントへ参加して沢山の人がにネイル施術をしたらりと努力を重ね、いざ本番。藤本さんの挑戦が始まりました！

憧れの表彰  
その結果は…

爪の長さや形、表面を整えてカラーを塗る「ペーシング・ニキュア」50分と、ネイルアートの基礎的なテクニクをネイルチップに施す「ネイルチップアート」90分の2課題を行います。張り詰めた空気の中、各テーブルを眼光鋭くチェックして回る審査員に臨むことなく、黙々と作業を続ける選手たち。見ている方が緊張してきます。藤本さんも真剣なまなざしで爪の形を整えていきます。

2時間半の競技が終わわり、宮下さん、藤本さん共に表彰台へ上がることは出来ませんでした。二人とも、とてもすがすがしい表情だったことが印象的でした。大会後の藤本さんに感想を伺いました。

Q 大会競技中、苦勞したことや、終わった率直な感想は？

A 藤本

他競技も同一会場なので開始直後まではラックに入った状態でいることが出ました。前半の競技途中に手順を間違えてしまったことで気持ちが悪くなってしまい、レッスンの時には出来て



後編

への道!

Q いたことが上手いかず、結果的に細かいところまで気を配ることが出来なかったことが心残りです。いろいろな悔しい気持ちもありますが今の自分の実力がどのレベルにあるのかわかることが出来てよかったです。と思っています。

Q この大会に出場するにあたって応援してくれた人たちに一言

A 藤本

今回全面バックアップしていただいた会社（新生ホームサービス株式会社）にはもちろん、毎回のレッスンから本番まで朝早くに来てくださった松川さん（広報）、ネイルレッスンコーチをしてくださったクロスネイルの臼井先生、鎌田先生、関係者の皆様、そして家族、沢山の方達のサポートのおかげでここまで来ることが出来ました。本当に感謝の気持ちでいっぱい입니다！

Q 今後どのようにこの経験を活かしていきたいですか？

A 藤本

アビリンピックでは思うような結果が出せませんでしたが、この経験をバネに来年1月に行われるネイルリスト検定に向けてより一層努力したいと思っています。藤本さんの挑戦はまだまだ続きます！

お問い合わせ  
078-242-2400

受付時間 9:00~21:00

WEBサイト  
<https://www.shinseihomeservice.com/>

新生ホームサービス 検索



新生ホームサービス 株式会社

〒651-0087  
兵庫県神戸市中央区御幸通8-1-6  
神戸国際会館21F

アビリンピック